

総合科学技術会議 科学技術連携施策群 次世代ロボット連携群
平成20年度シンポジウム「次世代ロボット共通プラットフォーム技術の確立」(案)

総合科学技術会議は、第3期科学技術基本計画分野別推進戦略「世界に先駆けた家庭や街で生活に役立つロボット中核技術」を戦略重点科学技術として推進しています。

総合科学技術会議 科学技術連携施策群 次世代ロボット連携群は、政府各府省が推進するロボット研究開発を加速すると同時に、様々なロボットビジネスを発掘することを可能にするための基盤・インフラ技術である「次世代ロボット共通プラットフォーム技術」を、社会に提供することを中核ミッションとして活動を展開しています。

本シンポジウムでは、次世代ロボット連携群の成果である共通プラットフォーム技術(環境をロボットサービスのために情動的に構造化する「環境情報構造化技術」とロボットサービス開発のためのテスト環境である環境プラットフォーム、ロボットソフトウェアを蓄積・利用するためのソフトウェアプラットフォームである「ロボット・ワールド・シミュレータ OpenHRP3」)を紹介するとともに各府省が進めている次世代ロボット研究開発の進捗状況を報告します。最後に、会場からの意見も交えて、将来に向けたロボット開発を推進するための方策について、議論、総括を行います。

1. 主 催:内閣府

2. 共 催:文部科学省, 総務省, 農林水産省, 経済産業省, 国土交通省

3. 日 時:平成 21 年 2 月 26 日(木) 10:00~17:40(受付開始 9:30)

4. 開催場所:アキバプラザ アキバホール5階(東京都千代田区神田練堀町3)

5. プログラム概要

(1)次世代ロボット連携群関係者挨拶 総合科学技術会議議員 奥村 直樹(交渉中)他

(2)次世代ロボット連携群の活動状況報告

次世代ロボット連携群コーディネータ/主監 佐藤 知正(東京大学)他

(3)特別講演 I 「WABOTHOUSE と次世代ロボット」 早稲田大学理工学部教授 菅野重樹

(4)共通プラットフォームと次世代ロボット研究開発(補完的課題を中心)

(5)特別講演 II (交渉中)

(6)各省の次世代ロボット研究開発施策

(7)質疑応答「将来へ向けたロボット開発」 コーディネータ/主監 佐藤 知正(東京大学)

6. 参加者 予定人数約180名

7. 参加費 無料

8. 本件に関する問い合わせ先

内閣府総合科学技術会議事務局 参事官(情報通信担当)付 堀 俊夫
 〒100-8970 東京都千代田区霞が関 3-1-1 中央合同庁舎第 4 号館 7 階
 TEL 03-3581-9452

《参加申し込みに関する問い合わせ先》

独立行政法人科学技術振興機構 科学技術連携施策群支援業務室
 次世代ロボット担当 主監補佐 大山 英明
 次世代ロボット担当 主任調査員 林 敬三郎
 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-2 富国生命ビル 23 階
 TEL 03-3595-6201 FAX 03-3595-6210
 e-mail:sympo-robot-2003@renkei.jst.go.jp

9. 参加申し込み

参加を希望される方は、下記のウェブサイトにてお申し込み下さい。

<http://www.renkeijst.go.jp/sympo/robot2003/index.html>(後日、公開します)

※参加は、原則として事前に申し込みを受けた方のうち、先着順にて当方から「参加登録を受けた」旨のメールを返信した方とさせていただきます。

(※)本シンポジウムは、総合科学技術会議のイニシアチブの下、平成 20 年度科学技術振興調整費によって実施されています。